

一般演題（口演）

■日時：11月24日（土） 10:00～11:00

■会場：第1会場（第4校舎B棟・J14（1F））

O1 臨床：抗HIV療法①

座長 菊池 嘉

（独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター）

鯉淵智彦

（東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科）

01-001 初回治療における一日一回投与Darunavirの治療成績：48週データ

西島 健、照屋勝治、塚田訓久、杉原 淳、柳川泰昭、新藤琢磨、山元 佳、小林泰一郎、山内悠子、水島大輔、青木孝弘、渡辺恒二、木内 英、本田元人、矢崎博久、田沼順子、潟永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

01-002 当院における1日1回投与 darunavir/ritonavir の使用成績（第2報）

吉野宗宏¹⁾、矢倉裕輝¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、米本仁史²⁾、廣田和之²⁾、矢嶋敬史郎²⁾、小泉祐介²⁾、大寺 博²⁾、渡邊 大²⁾、西田恭治²⁾、上平朝子²⁾、白阪琢磨²⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

01-003 初回治療でアタザナビル/リトナビルを固定シエブジコムとツルバダを無作為割付するオープンラベル多施設臨床試験：ET study 96週結果

西島 健¹⁾、高野 操¹⁾、石坂美千代¹⁾、潟永博之¹⁾、菊池 嘉¹⁾、遠藤知之²⁾、堀場昌英³⁾、金田 暁⁴⁾、鯉淵智彦⁵⁾、内藤俊夫⁶⁾、吉田正樹⁷⁾、立川夏夫⁸⁾、横幕能行⁹⁾、藤井輝久¹⁰⁾、高田清式¹¹⁾、山本政弘¹²⁾、松下修三¹³⁾、健山正男¹⁴⁾、田邊嘉也¹⁵⁾、満屋裕明¹³⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2) 北海道大学病院第二内科
3) 国立病院機構東埼玉病院呼吸器科
4) 国立病院機構千葉医療センター消化器科
5) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
6) 順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科
7) 東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部
8) 横浜州市市民病院感染症科
9) 国立病院機構名古屋医療センター感染症科
10) 広島大学病院輸血部
11) 愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター
12) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
13) 熊本大学
14) 琉球大学医学部第一内科
15) 新潟大学医学部総合病院感染管理部

01-004 Key drugにmaravirocとprotease inhibitorを併用した6例の使用成績

古賀一郎、妹尾和憲、吉野友祐、北沢貴利、太田康男

帝京大学医学部内科学講座

01-005 CD4値の上昇を期待して使用したmaravirocの1症例

石樋康浩¹⁾、長谷川聡司²⁾、藤田敬子²⁾、志村和子²⁾、松本智成³⁾、福島宣久²⁾、脇條康哲¹⁾

1) 大阪府立急性期・総合医療センター薬局
2) 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター薬局
3) 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター感染症内科

■日時：11月24日（土） 11:00～12:00

■会場：第1会場（第4校舎B棟・J14（1F））

O2 臨床：抗HIV療法②

座長 菅沼明彦

（がん・感染症センター都立駒込病院感染症科）

遠藤知之

（北海道大学大学院医学研究科内科学講座・血液内科学分野）

02-006 RaltegravirとEtravirineによるNRTI-sparingが著効したNRTI服用困難の1例

森 尚義¹⁾、谷口晴記²⁾

1) 三重県立総合医療センター薬剤部
2) 三重県立総合医療センター産婦人科

02-007 ARTのback boneであるTDF/FTCとABC/3TCの腎機能障害に関する比較検討

福田寛文、和田秀穂、徳永博俊、杉原 尚
川崎医科大学附属病院

02-008 当センターにおいて初回抗HIV療法の際に選択された抗HIV薬の変遷

塚田訓久、橋本亜希、矢崎博久、水島大輔、西島 健、小林泰一郎、青木孝弘、渡辺恒二、木内 英、本田元人、田沼順子、照屋勝治、潟永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

02-009 Long-term outcome of the first-line antiretroviral therapy among HIV-1 vertically-infected children in Hanoi, Vietnam
Viet Hung Pham、石崎有澄美、
Thu Chung Phan、畢 袖晴、市村 宏
金沢大学大学院医学系研究科ウイルス感染症制御学分野

02-010 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査
ー抗HIV薬の薬剤変更状況調査（2012年）
小島賢一¹⁾、日笠 聡³⁾、桑原 健²⁾
1) 荻窪病院血液科
2) 国立循環器病研究センター薬剤部
3) 兵庫医科大学血液内科

■日時：11月24日（土） 10:00～11:00

■会場：第3会場（第4校舎B棟・J29（2F））

O3 社会：疫学 / 医療体制①

座長 塩野徳史
（名古屋市立大学看護学部）
木村博和
（横浜市健康福祉局）

03-011 過去10年の東京におけるHIV感染症の早期
診断の動向について
林田庸総¹⁾、潟永博之¹⁾、菊池 嘉¹⁾、
岡 慎一¹⁾
1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発
センター
2) 公益財団法人エイズ予防財団

03-012 都内一診療所における、日本人MSMの年間
HIV罹患率の推移
井戸田一朗¹⁾、宮腰辰男^{1,2)}、加藤朋子³⁾
1) しらかば診療所
2) 大正大学カウンセリング研究所
3) 北海道大学病院

03-013 診療所におけるHIV感染症診療の試みー第
5報
根岸昌功¹⁾、南宮 湖^{1,2)}、河村祐貴子¹⁾、
西岡春菜¹⁾、木村リエ¹⁾
1) ねぎし内科診療所
2) 慶應義塾大学医学部呼吸器内科

03-014 感染症科の病床を持たずにHIV感染症を診
ることー他科におけるHIV患者の入院を中
心とした検討 1999～2012年
浅畑さやか¹⁾、相野田祐介¹⁾、藤田崇宏¹⁾、
平井由児^{1,2)}、岡野江美³⁾、竹内香織¹⁾、
戸塚恭一^{1,2)}
1) 東京女子医科大学感染症科
2) 東京女子医科大学血液内科
3) 東京女子医科大学病院看護部

03-015 ART院外処方箋についての意識調査
～保険薬局アンケートより～
中村美紀¹⁾、市原紗千子³⁾、迫田直樹¹⁾、
城 好江²⁾
1) 法円坂メディカル株式会社法円坂薬局
2) 法円坂メディカル株式会社谷町センター薬局
3) 法円坂メディカル株式会社都島センター薬局

■日時：11月24日（土） 11:00～12:00

■会場：第3会場（第4校舎B棟・J29（2F））

O4 社会：医療体制②

座長 松浦基夫
（市立堺病院腎代謝免疫内科）
中瀬克己
（岡山市保健所）

04-016 災害時に対応した抗HIV薬供給と服薬支援
策の検討ー東北ブロック中核拠点病院・拠
点病院薬剤師間のさらなるネットワーク構
築の第一歩～
佐藤麻希¹⁾、山本善彦^{2,3)}、阿部憲介¹⁾、
水沼周市¹⁾、諏江 裕¹⁾、伊藤俊広³⁾
1) 国立病院機構仙台医療センター薬剤科
2) 医薬品医療機器総合機構新薬審査第四部
3) 国立病院機構仙台医療センター感染症内科

04-017 ブロック拠点病院と中核拠点病院における
連携の在り方についての検討ー中核拠点病
院におけるチーム医療と研修の実績～
井内亜紀子¹⁾、センテノ田村恵子^{2,8)}、
鈴木智子^{3,8)}、須貝 恵^{4,8)}、辻 典子^{5,8)}、
濱本京子^{6,8)}、吉用 緑^{7,8)}、山本政弘⁷⁾
1) 国立病院機構大阪医療センター
2) 北海道大学病院
3) 国立病院機構仙台医療センター
4) 新潟大学医学部総合病院
5) 石川県立中央病院
6) 広島大学病院
7) 国立病院機構九州医療センター
8) 公益財団法人エイズ予防財団

一般演題（口演）

04-018 HIV感染症・性感染症サーベイランス結果の地方自治体による活用の評価

中瀬克己¹⁾、山岸拓也²⁾、尾本由美子³⁾、高橋裕明⁴⁾、山内昭則⁴⁾、川畑拓也⁵⁾、白井千香⁶⁾

- 1) 岡山市保健所
- 2) 国立感染症研究所細菌第二部
- 3) 江東区城東保健相談所
- 4) 三重県保健環境研究所
- 5) 大阪府立公衆衛生研究所
- 6) 神戸市保健所

04-019 HIV/エイズ出張研修実施における行政との連携とその効果

石塚さゆり^{1,2)}、川口 玲¹⁾、内山正子¹⁾、田邊嘉也¹⁾

- 1) 新潟大学医歯学総合病院感染管理部
- 2) 公益財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント

04-020 外国人HIV陽性者のソーシャルワーク

小嶋道子、河野正恵、竹田眞澄、高橋利江、菊池由生子、野本和美、関矢早苗、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤 篤

がん・感染症センター都立駒込病院

05-023 植物抽出物による潜伏HIV-1 プロウイルス再活性化メカニズムの解析

堀 恭徳¹⁾、Nguyen Huu Tung³⁾、魚田 慎¹⁾、宇都拓洋³⁾、森永 紀³⁾、吉仲由之¹⁾、正山征洋³⁾、神奈木真理²⁾、山岡昇司¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学大学院ウイルス制御学
- 2) 東京医科歯科大学大学院免疫治療学
- 3) 長崎国際大学薬学部薬品資源学

05-024 プロモーター領域を標的としたsiRNAはHIV-1の増殖抑制を誘導する(*in-vivo*の実験系による評価)

鈴木一雄¹⁾、服部真一郎²⁾、前田洋助³⁾、石田尚巨⁴⁾、David Cooper¹⁾、岡田誠治²⁾、Anthony Kelleher¹⁾

- 1) St Vincent's Centre for Applied Medical Research, The Kirby Institute, Faculty of Medicine, University of New South Wales
- 2) 熊本大学エイズ学研究センター
- 3) 熊本大学大学院生命科学研究部感染防御学分野
- 4) 東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点

05-025 HIV-1 gp120におけるV1/V2 ドメインとV3 ドメインの配置

横山 勝、佐藤裕徳

国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター

■日時：11月24日(土) 10:00～11:00

■会場：第4会場(第4校舎B棟・J24(2F))

05 基礎：複製

座長 櫻木淳一

(大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野)

増田貴夫

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

■日時：11月24日(土) 11:00～12:00

■会場：第4会場(第4校舎B棟・J24(2F))

06 基礎：新薬開発

座長 武内寛明

(東京医科歯科大学医歯学総合研究科ウイルス制御学分野)

田中勇悦

(琉球大学大学院医学研究科)

05-021 HIV-1 TatとCyclinT1の相互作用の解析

朝光かおり¹⁾、森祐多朗¹⁾、広川貴次²⁾、岡本 尚¹⁾

- 1) 名古屋市立大学大学院医学研究科
- 2) 産業技術総合研究所生命情報工学研究センター

05-022 UHRF1 contributes to the transcriptional silencing of HIV-1

Ann Florence B. Victoriano、Yurina Hibi、Neil H. Tan Gana、Kaori Asamitsu、Takashi Okamoto

名古屋大学大学院医学研究科

06-026 HIV-1 放出抑制剤を目指したイノシトールリン脂質誘導体

立石 大¹⁾、安楽健作²⁾、大塚雅巳¹⁾、藤田美歌子³⁾

- 1) 熊本大学大学院生命科学研究部生体機能分子合成学
- 2) 熊本保健大学保健科学部医学検査学科
- 3) 熊本大学薬学部附属創薬研究センター

06-027 HIV-1 MA, CAタンパク質を基にした新規抗HIV-1 剤の創製研究

高野 皓^{1,2)}、鳴海哲夫¹⁾、相川春夫¹⁾、
橋本知恵^{1,3)}、藤野真之⁴⁾、野村 渉¹⁾、
村上 努⁴⁾、山本直樹⁵⁾、玉村啓和¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
- 2) 東京医科歯科大学大学院・歯学総合研究科
- 3) 東京医科歯科大学大学院・疾患生命科学研究部
- 4) 国立感染症研究所・エイズ研究センター
- 5) シンガポール国立大学

06-028 DRV耐性HIV-1 変異株にも強力な活性を発揮する新規プロテアーゼ阻害剤GRL-015-11A, GRL-085-11A, GRL-097-11Aの抗HIV-1 活性の検討

青木 学^{1,2)}、林 宏典¹⁾、青木宏美¹⁾、
D. Martyr Cuthbert³⁾、K. Ghosh Arun³⁾、
満屋裕明^{1,4)}

- 1) 熊本大学大学院生命科学研究部・血液内科学・感染免疫診療部
- 2) 熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科
- 3) Depts. of Chemistry and Medicinal Chemistry, Purdue Univ
- 4) 米国国立癌研究所・レトロウイルス感染症部

06-029 HIVプロテアーゼ二量体化及びdarunavirの二量体化阻害メカニズムの解明

林 宏典¹⁾、高宗暢暁²⁾、青木 学^{1,3)}、
三隅将吾²⁾、満屋裕明^{1,4)}

- 1) 熊本大学医学部大学院生命科学研究部・血液内科学・感染免疫診療部
- 2) 熊本大学熊本大学大学院生命科学研究部・薬学生化学分野
- 3) 熊本保健科学大学保健科学部・衛生技術学科
- 4) 米国国立癌研究所・レトロウイルス感染症部

06-030 広範なスペクトルを有する新規抗HIV薬の同定とその開発

志村和也¹⁾、水原 司²⁾、大石真也²⁾、
藤井信孝²⁾、松岡雅雄¹⁾

- 1) 京都大学ウイルス研究所
- 2) 京都大学大学院薬学研究科

■日時：11月24日(土) 10:00～10:48

■会場：第5会場(来往舎・シンポジウムスペース(1F))

07 臨床：薬剤耐性

座長 渡邊 大

(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部)

土屋亮人

(独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター)

07-031 ウイルスRNAおよびウイルスDNAを用いた指向性検査結果の比較検討

小谷 宙^{1,2)}、須藤弘二³⁾、長谷川直樹¹⁾、
池谷 修^{1,2)}、河村俊一²⁾、加藤真吾³⁾、
岡本真一郎^{2,4)}、岩田 敏¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部感染制御センター
- 2) 慶應義塾大学病院薬剤部
- 3) 慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室
- 4) 慶應義塾大学医学部血液内科学教室

07-032 2011年度HIV薬剤耐性検査外部精度管理の報告

吉田 繁¹⁾、服部純子²⁾、松田昌和²⁾、
橋本 修³⁾、岡田清美⁴⁾、和山行正⁴⁾、
加藤真吾⁵⁾、伊部史朗²⁾、巽 正志⁶⁾、
杉浦 亙²⁾

- 1) 北海道大学大学院保健科学研究院
- 2) 国立病院機構名古屋医療センター
- 3) 三菱化学メディエンス
- 4) 北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所
- 5) 慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室
- 6) 国立感染症研究所

07-033 薬剤感受性プロファイリングに裏づけされた新規HIV-2組換え流行株CRF01_AB感染例の良好な治療経過

伊部史朗¹⁾、横幕能行¹⁾、前島雅美¹⁾、
松岡和弘¹⁾、正岡崇志¹⁾、岩谷靖雅^{1,2)}、
杉浦 亙^{1,2)}

- 1) 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター 感染・免疫研究部
- 2) 名古屋大学医学部大学院医学系研究科 免疫不全統御学講座

07-034 ガーナ国コフォリデュア州立病院における
現行ARTの有効性に関する評価研究

井戸栄治^{1,2)}、Jacob Barnor²⁾、Yaw Amoah²⁾、
Ishmael Aziati²⁾、Ntim Afia²⁾、
James Brandful²⁾、William Ampofo²⁾、
Samson Ofori³⁾、山本典生⁴⁾、石川晃一⁴⁾、
Alexander Nyarko²⁾、山岡昇司¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
2) ガーナ大学野口記念医学研究所
3) コフォリデュア州立病院
4) 国立感染症研究所

08-038 HIV感染女性から出生した児の長期予後の
検討

田中瑞恵¹⁾、細川真一¹⁾、大熊香織¹⁾、
木内 英²⁾、田沼順子²⁾、潟永博之²⁾、
菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾、松下竹次¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院小児科
2) 国立国際医療研究センター病院ACC

08-039 HIV陽性児への告知支援パンフレット「こ
の子の明日の健康のために 子どもHIV
感染について告知と支援を考える」の作成
について

辻麻理子¹⁾、外川正生²⁾、井村弘子²⁾、
國方徹也²⁾、齋藤昭彦²⁾、田中瑞恵²⁾、
細川真一²⁾、前田尚子²⁾、榎本てる子²⁾、
葛西健郎²⁾、山中純子²⁾、木内 英²⁾、
尾崎由和²⁾、市場博幸²⁾、天羽清子²⁾、
青田順子²⁾、和田裕一²⁾、塚原優己²⁾

- 1) 国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV総合治療セン
ター
2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感
染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の
整備に関する総合的研究」班

■日時：11月24日（土） 10:48～11:48

■会場：第5会場（来往舎・シンポジウムスペース（1F））

08 臨床：母子感染

座長 五味淵秀人

（国立国際医療研究センター病院産婦人科）

塚原優己

（国立成育医療研究センター周産期センター産科）

08-035 妊婦HIVスクリーニング検査実施率の変遷

吉野直人^{1,2)}、喜多恒和²⁾、伊藤由子²⁾、
杉山 徹²⁾、高橋尚子^{1,2)}、外川正生²⁾、
戸谷良造²⁾、稲葉憲之²⁾、和田裕一²⁾、
塚原優己²⁾

- 1) 岩手医科大学微生物学講座感染症学・免疫学分野
2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV母
子感染の疫学調査と予防対策および女性・小児感染者支援
に関する研究」班

■日時：11月24日（土） 10:00～10:48

■会場：第6会場（来往舎・大会議室（2F））

09 社会：薬害①

座長 大平勝美

（社会福祉法人はばたき福祉事業団）

大北全俊

（大阪大学文学研究科文化形態論専攻哲学講座）

08-036 HIV感染妊娠の動向と母児感染予防対策

喜多恒和^{1,2)}、中西美紗緒²⁾、箕浦茂樹²⁾、
松田秀雄²⁾、高野政志²⁾、岩田みさ子²⁾、
小林裕幸²⁾、佐久本薫²⁾、石橋理子²⁾、
杉浦 敦²⁾、藤田 綾²⁾、吉野直人²⁾、
外川正生²⁾、戸谷良造²⁾、稲葉憲之²⁾、
和田裕一²⁾、塚原優己²⁾

- 1) 奈良県立奈良病院産婦人科
2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV母
子感染の疫学調査と予防対策および女性・小児感染者支援に
関する研究」班

08-037 当院でのHIV陽性妊婦からの出生児14例に
関する検討

亀田和明¹⁾、白野倫徳¹⁾、後藤哲志¹⁾、
天羽清子²⁾、外川正生³⁾

- 1) 大阪市立総合医療センター感染症センター
2) 大阪市立総合医療センター小児救急科
3) 大阪市立総合医療センター小児総合診療科

09-040 「生きる」語りの分析 くらしの現場から
第1報：薬害HIV患者の病いの開示におけ
る葛藤と人とのつながり

九津見雅美¹⁾、山田富秋²⁾、伊藤美樹子³⁾、
大村佳代子³⁾、蘭由岐子⁴⁾、藤原良次⁵⁾、
森戸克則⁵⁾、花井十伍⁵⁾

- 1) 千里金蘭大学看護学部
2) 松山大学人文学部
3) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
4) 追手門学院大学社会学部
5) 患者・家族調査研究委員会

一般演題（口演）

-
- 218 (48)

■日時：11月24日(土) 14:50～15:50

■会場：第1会場(第4校舎B棟・J14(1F))

O11 基礎：アクセサリー①

座長 藤田美歌子

(熊本大学薬学部附属創薬研究センター)

鈴 伸也

(熊本大学エイズ学研究センター)

O11-049 SyndecansはHIV-1-Tat-PTDの細胞導入受容体である

鈴木康弘¹⁾、Chandra Nath Roy²⁾、
畠山裕康³⁾、神埼 展³⁾、権田幸祐⁴⁾、
大内憲明⁴⁾、賀来満夫¹⁾

1) 東北大学病院内科総合感染症科

2) 東北大学医学系研究科感染病態学講座

3) 東北大学先進医工学研究機構 生体材料創製分野

4) 東北大学医学系研究科ナノ医科学寄附講座

O11-050 Nefのウイルスレセプター発現低下機能と病態

緒方陽子¹⁾、Mwimanzi Philip¹⁾、
李 小光¹⁾、徳永美知代¹⁾、Markle Tristan²⁾、
三浦聡之³⁾、Walker Bruce⁴⁾、
Brumme Zabrina²⁾、Brockman Mark²⁾、
上野貴将¹⁾

1) 熊本大学エイズ学研究センター

2) Simon Fraser University

3) 東京大学

4) Ragon Institute of Massachusetts General Hospital

O11-051 HIV-1 Vprによる細胞周期G2期停止に関与する宿主因子のハイスループットスクリーニング法の確立

村上知行^{1,2)}、間 陽子^{1,2)}

1) 理化学研究所分子ウイルス学特別研究ユニット

2) 東京大学大学院新領域創成科学研究科感染制御分子機能解析分野

O11-052 HIVアクセサリー蛋白質Vpxと相互作用する宿主因子の網羅的探索と機能解析

工藤あゆみ¹⁾、宮川 敬¹⁾、松永智子¹⁾、
森下 了²⁾、早川 智³⁾、梁 明秀¹⁾

1) 横浜市立大学医学部微生物学

2) 株式会社セルフリースサイエンス

3) 日本大学医学部病態病理学系微生物学分野

O11-053 HIV-2 Vpx 富プロリン領域の機能

藤野悠那¹⁾、三宅在子²⁾、古賀涼子¹⁾、
川村宗吾¹⁾、大出裕高³⁾、岩谷靖雅³⁾、
野間口雅子²⁾、足立昭夫²⁾、大塚雅巳¹⁾、
宮崎恭行²⁾、藤田美歌子⁴⁾

1) 熊本大学大学院生命科学研究部生体機能分子合成学分野

2) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部微生物病原学分野

3) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

4) 熊本大学薬学部附属創薬研究センター

■日時：11月24日(土) 15:50～16:38

■会場：第1会場(第4校舎B棟・J14(1F))

O12 基礎：アクセサリー②

座長 森川裕子

(北里大学北里生命科学研究所)

梁 明秀

(横浜市立大学医学部微生物学)

O12-054 BiFC法(蛍光蛋白再構成法)によるHIV-1 VifとCBFβの相互作用解析

松井佑亮、新堂啓祐、永田佳代子、永井雄也、
井尾克宏、篠原正信、多田浩平、阪本貴士、
小林正行、高折晃史

京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学

O12-055 Vifはp53のリン酸化を介してHIV-1の感染性を増強する

井尾克宏、新堂啓祐、泉 泰輔、西澤正俊、
松井道志、篠原正信、阪本貴士、多田浩平、
松井佑亮、丸山 互、小林正行、高折晃史

京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学

O12-056 HIV-1 Vpuの翻訳後修飾とその意義

佐藤 遥、宮川 敬、工藤あゆみ、梁 明秀

横浜市立大学医学部微生物学

O12-057 生体内HIV-1複製におけるVpuの機能解析

佐藤 佳¹⁾、三沢尚子²⁾、福原充子²⁾、
岩見真吾^{3,4)}、An Dong Sung⁵⁾、伊藤 守⁶⁾、
小柳義夫^{1,2)}

1) 京都大学ウイルス研究所附属新興ウイルス研究センター

2) 京都大学ウイルス研究所ウイルス病態研究領域

3) 日本科学技術振興機構(JST)

4) 九州大学大学院理学院生物科学部門

5) AIDS Institute, UCLA

6) 実験動物中央研究所

■日時：11月24日（土） 16:38～17:50

■会場：第1会場（第4校舎B棟・J14（1F））

O13 基礎：免疫・ワクチン

座長 高橋秀実

（日本医科大学微生物学・免疫学教室）

寺原和孝

（国立感染症研究所免疫部）

O13-058 サブタイプの異なるHIV-1感染者の予後を左右する細胞傷害性T細胞の解析

小柳 円¹⁾、赤星智寛¹⁾、
Philippa Matthews²⁾、Henrik Kloverpris²⁾、
渦永博之^{1,3)}、岡 慎一^{1,3)}、Philip Goulder²⁾、
滝口雅文¹⁾

1) 熊本大学エイズ学研究センター

2) Department of Paediatrics, University of Oxford, UK

3) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O13-059 サルエイズモデルにおけるNef抗原特異的細胞傷害性Tリンパ球反応が関与するウイルス複製制御機序に関する研究

高橋尚史^{1,2)}、山本浩之¹⁾、成瀬妙子³⁾、
木村彰方³⁾、俣野哲朗^{1,2)}

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター

2) 東京大学医学部研究所

3) 東京医科歯科大学難治疾患研究所

O13-060 弱毒ワクシニアプライム、センダイウイルスブーストエイズワクチン法の免疫評価およびhCD40Lmアジュバント効果の検討

張 陰峰¹⁾、祖父江友芳¹⁾、一色真央¹⁾、
牧野俊一¹⁾、井上 誠²⁾、加藤和則³⁾、
塩田達夫⁴⁾、駒野 淳⁵⁾、花房秀次⁶⁾、
大橋 貴¹⁾、志田壽利¹⁾

1) 北海道大学遺伝子病制御研究所

2) 日本ディナベック株式会社

3) 東洋大学

4) 大阪大学

5) 大阪府立公衆衛生研究所

6) 荻窪病院

O13-061 HTLV-I感染自家T細胞株によるCCR5指向性HIV-1感染制御：Taxが誘導する免疫亢進性OX40リガンドの応用

田中勇悦、高橋良明、田中礼子

琉球大学大学院医学研究科免疫学講座

O13-062 SIV感染サルから分離された中和抗体B404はV3,V4ループを含むEnv立体構造を認識する

桑田岳夫¹⁾、吉村和久²⁾、松下修三¹⁾

1) 熊本大学エイズ学研究センター

2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

O13-063 CRF01_AE HIV-1 感染症例IgGの交差中和活性の解析

園田貴丈、Samatchaya Boonchawalit、
田中和樹、丸田康広、Kristel Ramirez、
桑田岳夫、松下修三

熊本大学エイズ学研究センター

■日時：11月24日（土） 14:50～15:38

■会場：第2会場（第4校舎B棟・J19（1F））

O14 社会：MSM①

座長 本間隆之

（山梨県立大学看護学部）

嶋田憲司

（特定非営利活動法人働くゲイとレズビアンのかい）

O14-064 愛媛県におけるゲイCBOのHIV予防啓発と行政など地域の関係諸機関とのネットワーク構築

新山 賢^{1,2)}、西之谷幹^{1,2)}、田中将之^{1,2)}、
木城香代^{2,4)}、大山治彦^{1,2,3)}

1) HaaTえひめ

2) 松山HIV / AIDS予防啓発コミュニティ協議会

3) 四国学院大学社会福祉学部

4) 四国エイズプロジェクト

O14-065 愛媛県在住MSM（Men who have sex with men）における居住地別HaaTえひめの活動認知と予防行動－HaaTえひめWEBアンケート2011から－

塩野徳史¹⁾、新山 賢²⁾、市川誠一¹⁾

1) 名古屋市立大学看護学部国際保健看護学

2) HaaTえひめ

O14-066 男性同性愛者等を対象としたHIV予防ワークショップ「LIFEGUARD」の実施

藤部荒術¹⁾、嶋田憲司¹⁾、太田昌二¹⁾、
河口和也²⁾、大石敏寛¹⁾、飯塚信吾¹⁾

1) 特定非営利活動法人働くゲイとレズビアンのかい（アカー）

2) 広島修道大学

014-067 愛媛県在住のMSM (Men who have sex with men) ティーンエージャーを対象としたHIV及び性感染症の予防啓発活動について～コミュニティイベント「+TALK10」の実践と報告～

西之谷幹^{1,2)}、新山 賢^{1,2)}、田中将之^{1,2)}、
大山治彦^{1,2,3)}

1) HaaT えひめ
2) 松山HIV/AIDS予防啓発コミュニティ協議会
3) 四国学院大学社会福祉学部

■日時：11月24日(土) 15:38～16:26

■会場：第2会場(第4校舎B棟・J19(1F))

O15 社会：MSM②

座長 日高庸晴

(宝塚大学看護学部)

宮島謙介

(東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係)

015-068 ぶれいす東京 ゲイ向けHIV/エイズ電話相談におけるHIV/エイズ以外の相談(セクシュアリティ・メンタルヘルス等)内容の傾向

山本行宏^{1,2)}、佐藤郁夫¹⁾、高木伸浩¹⁾、
生島 嗣¹⁾

1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
2) 一橋大学大学院社会学研究科

015-069 MSMにおけるセイファースックスを妨げる認知のタイプに関する検討

松高由佳¹⁾、古谷野淳子²⁾、小楠真澄³⁾、
橋本充代⁴⁾、本間隆之⁵⁾、山崎浩司⁶⁾、
横山葉子⁷⁾、日高庸晴⁸⁾

1) 広島文教女子大学心理学科
2) 新潟大学医歯学総合病院
3) 九州大学病院精神科神経科
4) 聖マリアンナ医科大学予防医学教室
5) 山梨県立大学看護学部
6) 信州大学医学部
7) 日本学術振興会・国立循環器病研究センター
8) 宝塚大学看護学部

015-070 MSMにおけるアルコール影響下でのセックスと覚せい剤使用との関連－インターネット調査の結果より－

嶋根卓也¹⁾、日高庸晴²⁾

1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
2) 宝塚大学看護学部

015-071 全国インターネット調査REACH Online 2011から示される自傷行為経験とHIV感染予防行動の関連

日高庸晴¹⁾、嶋根卓也²⁾

1) 宝塚大学看護学部

2) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

■日時：11月24日(土) 16:26～17:26

■会場：第2会場(第4校舎B棟・J19(1F))

O16 社会：カウンセリング①

座長 高田知恵子

(秋田大学教育文化学部)

矢永由里子

(慶應義塾大学医学部感染制御センター)

016-072 大阪医療センターにおけるHIV陽性者の神経心理学的障害の出現状況

宮本哲雄^{1,2)}、仲倉高広¹⁾、安尾利彦¹⁾、
森田眞子¹⁾、大谷ありさ¹⁾、鍛冶まどか^{1,2)}、
西川歩美^{1,3)}、下司有加¹⁾、治川知子¹⁾、
東 政美¹⁾、白阪琢磨¹⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター
2) 公益財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
3) ネットワーク医療と人権

016-073 不安感を抱えた患者への支援について－多職種でかかわって－

北志保里^{1,2)}、上田幹夫¹⁾、山下美津江¹⁾、
石坂憲寿^{1,3)}

1) 石川県立中央病院
2) 公益財団法人エイズ予防財団
3) 石川県健康推進課

016-074 違法薬物使用歴を持つHIV陽性者に対するカウンセリング

丸山笑里佳^{1,2)}、松岡亜由子¹⁾、坂野亜由美¹⁾、
杉浦 亙¹⁾、横幕能行¹⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター エイズ治療開発センター
2) 公益財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント

016-075 意欲低下、自殺念慮、対人恐怖を主訴とした、あるHIV陽性者との心理療法治過程

安尾利彦¹⁾、治川知子²⁾、富成伸次郎³⁾、
廣常秀人⁴⁾、白阪琢磨⁵⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2) 国立病院機構大阪医療センター看護部
3) 京都大学大学院医学研究科
4) 国立病院機構大阪医療センター精神科
5) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

O16-076 HIV陽性者へのグループアプローチの試み
～地方において「長続きする場」をどう構築するか～

今村葉子¹⁾、宮里新之介²⁾、飯田昌子³⁾、
佐藤明美⁴⁾

- 1) 鹿児島心理オフィス
- 2) 鹿児島女子短期大学
- 3) 鹿児島大学法文学部
- 4) 鹿児島市東部保健センター

■日時：11月24日（土） 14:50～15:50

■会場：第3会場（第4校舎B棟・J29（2F））

O17 臨床：抗HIV療法③

座長 西田恭治

（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科）

藤井輝久

（広島大学病院輸血部・エイズ医療対策室）

O17-081 blipの頻度・大きさの変化と治療経過に及ぼす影響

清水少一¹⁾、安達英輔¹⁾、高谷紗帆¹⁾、
菊地 正²⁾、古賀道子²⁾、宮崎菜穂子^{1,3)}、
中村仁美³⁾、岩本愛吉^{1,2,3)}、鯉淵智彦¹⁾

- 1) 東京大学医科学研究所附属病院・感染免疫内科
- 2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター・感染症分野
- 3) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター

■日時：11月24日（土） 15:50～16:38

■会場：第3会場（第4校舎B棟・J29（2F））

O18 臨床：抗HIV療法④

座長 味澤 篤

（都立駒込病院感染症科）

木内 英

（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

O17-077 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－治療開始時の抗HIV薬処方動向調査（2012年）

日笠 聡¹⁾、小島賢一²⁾、桑原 健³⁾

- 1) 兵庫医科大学血液内科
- 2) 荻窪病院血液科
- 3) 国立循環器病研究センター 薬剤部

O18-082 AIDS発症後の抗HIV療法中でCD4細胞数の回復が十分でない症例に関する一考察

関 義信¹⁾、小野間健介²⁾、成田清子³⁾、
菅沢明美³⁾、高岡勝利³⁾

- 1) 新潟県立新発田病院内科
- 2) 新潟県立新発田病院臨床検査科
- 3) 新潟県立新発田病院看護部

O17-078 抗HIV薬の簡易懸濁法適用に関する検討
第2報

矢倉裕輝¹⁾、吉野宗宏¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、
上平朝子²⁾、白阪琢磨²⁾、小森勝也¹⁾

- 1) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科
- 2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

O18-083 HIV侵入阻害剤（CCR5阻害剤）がTリンパ球アポトーシスに与える影響

南 留美、高濱宗一郎、中嶋恵理子、
高橋真梨子

国立病院機構九州医療センター

O17-079 当院におけるHIV関連血小板減少性紫斑病
症例の検討

新藤琢磨、田沼順子、照屋勝治、湯永博之、
菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O18-084 エイズ治療薬研究班の活動（1996年から
2011年）

福武勝幸¹⁾、篠澤圭子¹⁾、味澤 篤²⁾、
岩本愛吉³⁾、菊池 嘉⁴⁾、白阪琢磨⁵⁾、
藤井輝久⁶⁾、花房秀次⁷⁾、三間屋純一⁸⁾、
関根祐介¹⁾、山元泰之¹⁾

- 1) 東京医科大学
- 2) がん・感染症センター都立駒込病院
- 3) 東京大学医科学研究所
- 4) 国立国際医療研究センター
- 5) 国立病院機構大阪医療センター
- 6) 広島大学医学部
- 7) 荻窪病院
- 8) 静岡県中部保健福祉センター

O17-080 過敏性肺臓炎様の病理所見を呈した急性
HIV感染症の1例

錦 信吾、柳澤如樹、細田智弘、菅沼明彦、
今村顕史、味澤 篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

一般演題（口演）

018-085 抗HIV薬の苦味に対するマスキングについての検討

関根祐介¹⁾、平野智理¹⁾、富樫英晶¹⁾、金子亜希子¹⁾、中村 薫¹⁾、明石貴雄¹⁾、笹津備尚²⁾、矢島敏行³⁾、山元泰之⁴⁾、鈴木隆史⁴⁾、天野景裕⁴⁾、福武勝幸⁴⁾

- 1) 東京医科大学病院薬剤部
- 2) 星薬科大学医療薬学教室
- 3) アルファ・モス・ジャパン株式会社
- 4) 東京医科大学病院臨床検査医学講座

019-089 ニューモシスチス肺炎に対する予防治療期間に関する検討

渡邊珠代^{1,2)}、鶴見広美²⁾、石原正志³⁾、林 寛子³⁾、鶴見 寿^{2,4)}、村上啓雄¹⁾

- 1) 岐阜大学医学部附属病院生体支援センター
- 2) 岐阜大学医学部附属病院エイズ対策推進センター
- 3) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 4) 岐阜大学医学部第一内科

019-090 腹膜透析患者の抗HIV薬ラルテグラビル薬物動態に関する研究

芝 祐輔¹⁾、外島正樹²⁾、武藤重明³⁾

- 1) 自治医科大学附属病院薬剤部
- 2) 自治医科大学附属病院感染症センター
- 3) 自治医科大学附属病院腎臓内科学講座

019-091 HIV患者におけるラルテグラビル血中濃度と薬物トランスポートの遺伝子多型についての検討

土屋亮人¹⁾、濱田哲暢^{2,3)}、林田庸総¹⁾、菊池 嘉¹⁾、潟永博之¹⁾、岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 2) 国立がん研究センター研究所 多層オミックス・バイオインフォーマティクス分野
- 3) 熊本大学大学院 医学薬学研究部 臨床薬物動態学分野

■日時：11月24日（土） 16:38～17:50

■会場：第3会場（第4校舎B棟・J29（2F））

O19 臨床：免疫再構築症候群・臨床薬理

座長 渡辺恒二

（国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター）

青木孝弘

（国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター）

019-086 ニューモシスチス肺炎(PCP)症例のHAART開始時期と免疫再構築症候群(IRIS)の発生頻度に関する検討

照屋勝治、山元 佳、杉原 淳、新藤琢磨、柳川泰昭、小林泰一郎、水島大輔、西島 健、木内 英、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、潟永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター

■日時：11月24日（土） 14:50～15:50

■会場：第5会場（来往舎・シンポジウムスペース（1F））

O20 臨床：看護①

座長 大金美和

（独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

伊藤ひとみ

（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター）

019-087 クリプトコッカス髄膜炎(CM)の免疫再構築症候群(IRIS)を繰り返し、治療に難渋した一例

田村久美、佐藤文哉、千葉明生、加藤哲朗、堀 誠治

東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部

019-088 本邦におけるHIV感染症患者的アトバコン使用状況と副作用

四本美保子¹⁾、篠澤圭子²⁾、山元泰之¹⁾、青木 眞¹⁾、関根祐介³⁾、味澤 篤⁴⁾、岩本愛吉⁵⁾、菊池 嘉⁶⁾、白阪琢磨⁷⁾、藤井輝久⁸⁾、花房秀次⁹⁾、福武勝幸^{1,2)}

- 1) 東京医科大学臨床検査医学科
- 2) 東京医科大学血液凝固異常症遺伝子研究寄附講座
- 3) 東京医科大学病院薬剤部
- 4) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 5) 東京大学医科学研究所附属病院・感染免疫内科
- 6) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 7) 国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科
- 8) 広島大学医学部附属病院輸血部
- 9) 荻窪病院血液内科・小児科

020-092 女性HIV感染症患者的婦人科疾患合併の実態調査と看護支援の検討

塩田ひとみ¹⁾、大金美和¹⁾、池田和子¹⁾、林 伸子²⁾、五味淵秀人²⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター（ACC）
- 2) 国立国際医療研究センター病院産婦人科

020-093 当院における女性HIV陽性者療養支援の現状と課題

野本和美¹⁾、関矢早苗¹⁾、柳澤如樹²⁾、菅沼明彦²⁾、今村顕史²⁾、味澤 篤²⁾

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院看護部
- 2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

020-094 HIV陽性者のセクシュアルヘルス支援のための看護介入に関する研究

有馬美奈

がん・感染症センター都立駒込病院

020-095 ケアカンファレンスの看護支援の実態とその課題

矢羽々みえ子、久保千夏、石上 香、
林 有紀、伊藤廣美

旭川医科大学病院看護部外来ナースステーション

020-096 医療機関で出来る多面的な予防介入とチーム医療

向井三穂子¹⁾、椎木創一²⁾、高山義浩²⁾、
谷口智宏²⁾、呉屋多恵子³⁾、友利幹夫³⁾、
照屋有紀³⁾

1) 沖縄県立中部病院

2) 同内科

3) 同薬剤部

■日時：11月24日（土） 14:50～15:26

■会場：第6会場（来往舎・大会議室（2F））

O21 臨床：歯科

座長 大多和由美

（東京歯科大学口腔健康臨床科学講座障害者歯科学分野）

茂木伸夫

（東京都立駒込病院）

021-097 プラークコントロールによるHIVウイルス量の減少が考えられた急性壊死性歯肉炎の1例

筑丸 寛¹⁾、上田敦久²⁾、中島英行¹⁾、
光永幸代¹⁾、竹林早苗³⁾、松山奈央³⁾、
松井周一⁴⁾、友田安政⁵⁾、白井 輝⁶⁾、
石ヶ坪良明²⁾、藤内 祝¹⁾

1) 横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学

2) 横浜市立大学大学院医学研究科病態免疫制御内科学

3) 横浜市立大学附属病院看護部

4) 横浜市立大学附属病院薬剤部

5) 横浜市立大学附属病院福祉・継続看護相談室

6) 聖ヨゼフ病院

021-098 当院における歯科医師、歯科衛生士HIV/AIDS研修プログラムについて

吉川博政¹⁾、山本政弘²⁾、城崎真弓³⁾、
長与由紀子³⁾、前田憲昭⁴⁾

1) 国立病院機構九州医療センター歯科口腔外科

2) 国立病院機構九州医療センター感染症内科

3) 国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV総合治療センター

4) 医療法人社団皓歯会

021-099 院内ポスターを活用した検査へ繋げる歯科診療

前田憲昭¹⁾、加藤真吾²⁾、的野 慶¹⁾、
溝部潤子³⁾、中川裕美子⁴⁾、池野 良⁵⁾

1) 医療法人社団皓歯会

2) 慶應義塾大学医学部

3) 神戸常盤大学短期大学部

4) 国立国際医療研究センター

5) 新潟大学大学院

■日時：11月25日（日） 10:00～11:00

■会場：第1会場（第4校舎B棟・J14（1F））

O22 社会：MSM③

座長 金子典代

（名古屋市立大学看護学部国際保健看護学）

矢島 嵩

（特定非営利活動法人ぶれいす東京/特定非営利活動法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス）

022-100 MSM（Men who have sex with men）コミュニティにおけるゲイ向け商業施設利用者と非利用者の比較

塩野徳史、市川誠一、金子典代

名古屋市立大学看護学部国際保健看護学

022-101 首都圏居住MSMを対象としたwebサイト「HIVマップ」における抗体検査への準備性に注目した情報提供手法の開発ーエイズ予防のための戦略研究 MSM首都圏グループ

柴田 恵¹⁾、岩橋恒太^{4,5)}、生島 嗣²⁾、
荒木順子^{1,3)}、高野 操^{3,6)}、市川誠一⁴⁾

1) 特定非営利活動法人akta

2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

3) 公益財団法人エイズ予防財団

4) 名古屋市立大学看護学部

5) 慶應義塾大学院社会学研究科

6) 国立国際医療研究センター

022-102 MSM対象のHIV/STI迅速検査会実施とCBOによるターゲットアプローチの考察

牧園祐也^{1,5)}、鷺山和幸²⁾、山本政弘³⁾、
北村紀代子⁴⁾、塩野徳史⁶⁾

1) Love Act Fukuoka (LAF)

2) 医療法人ビジョナリーさぎやま泌尿器クリニック

3) 国立病院機構九州医療センター

4) 人権と共生を考えるエイズ・ワーカーズ・福岡

5) 公益財団法人エイズ予防財団

6) 名古屋市立大学看護学部国際保健看護学